

「戻ってきた尊い日常」

「よく、この日は雪が降るのよね。」と、会話が聞こえてくる新年会。
ふわふわと雪の舞う中、氏神さまの社務所(町内会館)にて、新年の懇親会を和やかに開催することができました。

そして私は拙い日本舞踊を披露させていただきました。
大きな舞台よりも、顔馴染みの皆さんがすぐそばで見守ってくださる場は、緊張しながらも、どこか安心できる不思議な時間です。目が合うたびにドキドキとして(ふっ)と力が抜けて、振りを忘れて船を漕いでしまいそうになるほどでした(実際にこぎました)

久しぶりにお会いできた方が「こんなに近くであなたの踊りを見られるなんて」と涙ぐんでくださり、電車に乗って通ってくださっていた日々を思い出し、心温まるひとときでした。

春には皆さんとお花見を楽しんだり、地域の子ども会さんたちとの交流会も再開できて、戻ってきた日常の尊さを感じながら、これからも皆さんと穏やかで明るい時間を重ねていけたらと思います。

戸塚第三地区坂本百寿会
会長 小川朋子

